

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	<p>1 本校の教育活動に係る広報を積極的にを行い、開かれた学校づくりを推進するとともに、魅力ある高等学校づくりをアピールする。</p> <p>2 近隣の小中学校等や地域との交流・連携をとおして、信頼される学校づくりを推進する。</p>	<p>① 「一校1キラッ！」により、本校の魅力ある取組をアピールするとともに、HPの刷新及び随時更新を行う。</p> <p>② 緑が丘中学校区青少年育成委員会等や地域が主催する行事等への参加協力を行う。</p>	<p>① 生徒、保護者、職員及び中学生のアンケート結果等並びにホームページの掲載内容と更新状況等。</p> <p>② 近隣小中学校等との連携状況及び寄せられる評価コメント。</p>
学習指導	<p>1 授業力向上を図り、個に応じた指導を充実させることにより、生徒が主体的に取り組む授業を目指す。</p> <p>2 基礎・基本の定着を図り、思考力や判断力、表現力を育成する。</p>	<p>① 保護者・地域住民対象の授業公開及び職員間の研究授業等を実施するとともに、生徒による授業評価アンケートを行い、授業の改善を図る。</p> <p>② 少人数指導や進路希望に対応できる授業を展開する。</p>	<p>① 研究授業等の実施回数とその状況。生徒による授業評価アンケートの結果。</p> <p>② 学校評価アンケートの結果。</p>
生徒指導	<p>1 基本的生活習慣の確立と徹底、特に挨拶の励行、定刻5分前集合の徹底指導を行う。</p> <p>2 教育相談・個人面談の充実。</p> <p>3 生命の尊厳を強く認識させ、人権尊重の精神を育成する。</p> <p>4 交通安全指導を継続的にを行い、交通事故の防止に努める。</p> <p>5 共通理解・共通認識のもと、全職員で服装指導を行う。</p>	<p>① 登校時に全職員による登校指導及び遅刻常習者に特別指導を実施する。</p> <p>② 保健室を中心とした教育相談体制を充実させ、適宜、個人面談を実施する。</p> <p>③ 人権啓発講話・いじめに関するアンケート・道徳教育を実施する。</p> <p>④ 交通安全講話を実施する。</p> <p>⑤ 毎時間の服装チェックを行い、指導の基準の確認のための学年合同会議を開催する。</p>	<p>① 定期的実施する登校指導の実施状況と遅刻者数及び皆勤者数。</p> <p>② 個人面談の実施状況。</p> <p>③ 生徒アンケートの結果。</p> <p>④ 自転車事故の発生件数及び状況の確認。</p> <p>⑤ 生徒の状況及びアンケートの結果。</p>
キャリア教育	<p>1 進路希望実現に向けて校内組織を機能させ、互いに連携し、進路希望達成度の向上に努める。</p> <p>2 自己の適性・能力の発見に努力し、自らの将来像を意識し、主体的に進路選択できる態度の育成に努める。</p>	<p>① 学年・各分掌が連携して生徒の進路実現を図ると共に保護者への連絡にも努力する。進路補習を実施する。</p> <p>② 外部講師を招いての進路学習を1年次から実施するとともに各種ガイダンスを積極的に展開する。</p>	<p>① 生徒、保護者、職員アンケート結果、生徒の進路決定状況</p> <p>② 進路説明会及び各種ガイダンス等の実施回数とその状況。生徒及び職員アンケートの結果。</p>
特別活動	<p>1 ロングホームルームを軸に豊かな心を育み協調性豊かな人間を目指す。</p> <p>2 生徒会活動をより充実させ、多くの生徒たちがその趣旨を理解し、自主的な姿勢を伸ばすとともに、社会性の育成に努める。</p> <p>3 学校行事や部活動に積極的に参加することで自己の役割を理解し、また集団行動を通じて人格の望ましい発達を図る。</p>	<p>① HR活動の内容を深く検討し一層の工夫をこらし、計画的にその目標達成を目指す。</p> <p>② 生徒会活動を充実したものにするため、絶えず応援し快適な学校生活を生徒が営めるよう生徒と職員の共通理解に努める。</p> <p>③ 本校の特色ある学校行事である北斗祭・合唱コンクールなどの活動や部活動指導等とおして、自己の役割を理解し責任を果たす力、そして思いやりの心を育む。</p>	<p>① ロングホームルームの実施状況及び生徒のアンケートの結果。</p> <p>② 生徒及び職員のアンケートの結果。</p> <p>③ 生徒及び職員及び保護者のアンケートの結果。</p>
特色ある教育活動	<p>1 国際理解教育を更に推進する。</p> <p>2 授業公開の内容の充実を図り、職員の授業改善及び地域の方々の本校理解の一助とする。</p>	<p>① 外部講師を招いて「国際理解セミナー」を実施する。希望者による短期留学の実施。</p> <p>② 本校の教育活動を広く知ってもらうため、10月に授業公開週間を実施する。</p>	<p>① 生徒、保護者及び職員のアンケートの結果。</p> <p>② 学校公開の実施状況及び来校者のアンケートの結果。</p>